


V3：高等学校等就学支援金事務処理システムQA集

◆ システム全般

No	処理区分	お問い合わせ例	回答	解決方法	更新日
1	システム全般	同じ通し番号が登録されているかどうか確認する方法はありますか？	学校側システムの「検索処理」～「受給者台帳検索」で登録されている生徒の一覧を表示させる、あるいはcsv出力ができます。 csv出力後、Excelで検索するのが良いと思います。		2017年6月
2	システム全般	システムに取り込んだ申請者には全て認定番号（登録番号）がつくのですか？	所得制限や、申請しなかった者にも登録番号は付与されます。 高等学校等就学支援金は『高等学校に在籍する生徒の授業料に充てるものとして支給』されます。 ただし、今回は所得制限に該当したり、申請しなかった方も様式4の（理由）にもあるように『～次回以降……所得要件を満たすこととなる場合には、就学支援金の受給が可能～』となります。 在校生として受給資格や毎年の収入状況を登録/申請した記録を残すため、所得制限や、申請しなかった者にもシステムでの管理上、登録番号が付与されます。		2017年6月
3	システム全般	Windows10でも動作しますか？	当システムの動作環境はWindows7 SP1までとなっております。	Windows8 Windows8.1 Windows10には未対応です。	2016年9月
4	システム全般	転学して資格消滅になった生徒の通し番号を、転入生に割り当てても良いですか。	学校が付与する通し番号は『生徒一人一人に紐づく』もので、資格消滅したとしても他の生徒へ割り当てることはできません。		2017年9月
5	システム全般	システムのバージョンを確認するには、システムを起動するしかありませんか。	KSS3.exeを右クリックし、プロパティの「詳細」画面でも確認できます。 		2017年9月
6	システム全般	今まで使っていたPCを入れ替えます。 支援金事務処理システムを新しいPCに移すにはどうしたら良いですか。	今までのPC（仮称：A）と新しいPC（仮称：B）がどのように変わっているかで方法が異なります。 (1) AとBがネットワークでつながっている（互いが見える） この場合にはBからAが見えていると思いますので、AからBに「KSS3」フォルダごとコピーできます。 (2) AとBがネットワークでつながっている（互いは見えないが、両方からファイルサーバは見える） この場合には、一旦Aからファイルサーバにコピーし、次にファイルサーバからBにコピーします。 ※ファイルサーバや共有フォルダは『拡張子.exe』を自動消去する設定になっていることがあります。 この方法を使う前に必ずPCやネットワークの管理者にご確認下さい。 もし自動消去の設定になっている場合には、「KSS3」フォルダごとzipファイルに圧縮し、サーバに置く方法もあります。 (3) AとBはそれぞれ独立している この場合にはUSBメモリなどを使用します。一旦AからUSBメモリにコピーし、次にUSBメモリからBにコピーします。 ※支援金事務処理システムを長く使用していると「KSS3」フォルダの容量が大きくなり、容量の小さなUSBメモリだと入りきらないこともあります。 「KSS3」フォルダを右クリックし「全般」タブで容量を確認してください。また、十分入りきる容量のUSBメモリをご使用ください。		2017年9月
7	システム全般	以前に都道府県から送られた審査ファイルを取り込み忘れてなくしてしまったので、学校からもう一度送ってほしいと言われているが、ファイルの再発行できますか？	都道府県システムには一度出力したcsvファイルを再度出力する機能はありません。	(1) 申請ファイル名を学校に確認します。 (2) 都道府県側システムの「申請・審査状況確認画面」で申請ファイルと対になっている審査結果ファイル名を確認します。 (3) 都道府県側システム「csvout」フォルダ内に残っているかを探すとともに、学校に対して該当する審査結果ファイルが添付されたメールが残っていないかを探すようお願いください。	2017年9月

V3：高等学校等就学支援金事務処理システムQA集

◆ システム全般

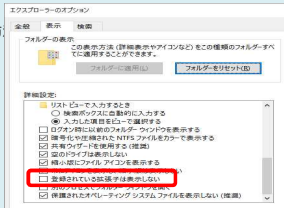

No	処理区分	お問い合わせ例	回答	解決方法	更新日
----	------	---------	----	------	-----

◆ 各種システム操作

No	処理区分	お問い合わせ例	回答	解決方法	更新日
4	受給資格認定	4月に新入生（1年生）の受給資格認定申請をしました。 今回、所得制限になる生徒の登録（認可）番号は取得できるのでしょうか？	申請に際して、（1）『申請しない』にチェックを入れた、あるいは（2）所得割額を入力した結果『所得制限』となった、のいずれでも登録（認可）番号は付与されます。 登録（認可）番号は生徒（保護者）の『受給する/しない』の意思表示が明確な場合に付与されます。		2017年6月
5	受給資格申請	「保護者1/保護者2の所得確認」を「未提出（書類不備）」として4月にシステムに取り込んだ、5月開始の新入生が申請書類を提出したため認定処理したいのですが、次のどちらの対応をすべきでしょうか。 ①生徒情報登録用エントリーシートにより生徒を開始年月5月で登録。 ②収入状況届出用エントリーシートにより「保護者の所得確認」を修正。開始年月を5月に修正。	「未提出（書類不備）」の生徒は申請対象外となり、【一時保存状態】になっています。 この【一時保存状態】とは、書類が提出されるまで【受給資格申請】が保留となっているため、各種申請に必要な【登録番号が付与されません】。 そのため、収入状況届出をしようとしても登録番号がなく、申請できません。 また、エントリーシートからのcsv取込みも可能ですが、既に前回の情報がシステムに仮登録されているので、受給資格申請画面から手動で修正した方が早いでしょう。	（1）【申請処理】 - 【受給資格申請】をクリックします。 （2）【復元】をクリックし、メッセージは【OK】をクリックします。 （3）これで、4月登録時に書類不備が残っている生徒の一覧が表示されます。 ※当該生徒以外にも書類不備の生徒がいた場合には一緒に表示されますが、データを修正しなければ申請対象とはなりませんので、そのままにしておいてください。 （4）当該生徒の【編集】をクリックします。 （5）【開始年月：2017/05】【支給限度期間：35月】とし、保護者の所得確認/割額欄に入力後、【反映】をクリックします。 （6）一覧画面を見ると、修正した当該生徒の背景色が白であることを確認し、【確定】をクリックします。 ※当該生徒以外にも表示されている場合、それらの生徒の背景色はグレーで一時保存状態になっているはずです。	2017年6月
6	受給資格申請	所得制限や申請しなかった生徒が今後改めて受給資格申請を行う場合、今回付与された番号を使用するのでしょうか。	本来なら入学時に受給資格申請を行っていただくのがベストですが、なんらかの理由で申請していなかった場合には、受給資格申請していただきます。 その結果、資格認定を受けた場合には登録番号で、非認可の場合には申請に使用した通し番号で管理されます。 なお、前回は所得制限だったが、今回は支給対象となる場合は、すでに通し番号があるため、この通し番号を使用して収入状況届出をしていただきます。		2017年6月
7	受給資格申請	資格申請を【確定】後、ミスに気づきました。 やり直す手順はあるのでしょうか。	受給資格申請のやり直しは、都道府県での審査前か審査済みによって手順が異なります。	1.都道府県での審査前（まだ都道府県にA-1.csvを送っていない） まだ都道府県にA-1.csvを送っていない場合には、『受給資格申請』の【表示】をクリックすると、申請中のリストを表示します。 ここでミスを修正し、再度【確定】して作成されたA-1.csvを都道府県に送ります。 2.都道府県での審査前（都道府県ではA-1.csvをシステムに取込んでいない） まず、都道府県に対し、送ったA-1.csvを取り込まないよう依頼します。 その上で、上記1.の手順で作成したA-1.csvを都道府県に送ります。 3.既に都道府県で取り込み、審査済み この場合には都道府県から送られたA-5.csvを学校側システムで取り込んで【確定】します。 次に、【受給者情報変更申請】で当該生徒の『変更届出』として修正、作成されたA-21.csvを都道府県に送ります。	2017年9月
8	収入状況届出	「支給停止」中の生徒の場合、収入状況届出の処理はどうしたらよいですか？	休学中で書類の提出がない生徒も「収入状況届出」の処理は全員必要です。その場合、「未提出（書類不備）」にして処理をします。	受給権者は「未提出（書類不備）」にて処理を行います。⇒差し止め 非受給権者はVer3.2.11以上の場合「希望しない人（申請しない人）」にチェックを入れることが出来ます	2016年9月
9	収入状況届出	「申請しない人（希望しない人）」のチェックが入れられません。	V3.2.11以降の新機能「申請しない人（希望しない人）」という項目は一度でも認定された人は使えない機能です。非受給権者の方だけチェックを入れることが出来ます。		2016年9月
10	収入状況届出	「支給再開」と「収入状況届出」はどちらが先ですか？	前回申請した収入状況届出の有効期間内であれば、支給再開だけで構いません。 前回申請した収入状況届出の有効期間外であれば、先に収入状況届出を申請してください。		2016年9月

V3：高等学校等就学支援金事務処理システムQA集

◆ システム全般

No	処理区分	お問い合わせ例	回答	解決方法	更新日
11	エントリーシート	メモ帳で生徒情報を作成し、デスクトップにcsvを置くと、拡張子が消えた状態になります。	これはご利用のWindowsの標準機能で【拡張子を表示しない】に設定されています。 ファイルの選択間違いなどを避けるため、できればこの選択は解除（拡張子は常に表示）された方が良いと思います。	ご利用のWindowsOSのバージョンにより操作方が異なります。検索などご確認ください。 以下は一例です。 右図：コントロールパネルの『エクスプローラーのオプション/フォルダーオプション』内標準ではチェックが入っているため、このチェックを外します。 下図：フォルダの【表示】タブ内『ファイル名拡張子』のチェックを外します。 	2017年6月
12	受給/支給実績照会	学校・都道府県の両方のシステムで、ある生徒の平成29年11月から授業料額等が実績照会の画面から消えている。 ①現在停止中のため便宜的な再開処理（開始年月：H28.2） ②支給停止処理（開始年月：H26.9） ③支給再開処理（開始年月：H27.4） ④支給停止処理（開始年月：H28.2） ⑤収入状況届出（開始年月：H26.4） ⑥収入状況届出（開始年月：H26.7） ⑦収入状況届出（開始年月：H27.7） ⑧収入状況届出（開始年月：H28.7）	当該生徒は平成26年2月から休学しており、その時点での残支給期間21月です。そして、支給停止されてから21月目にあたるのが平成29年10月です。 このまま休学されていると停止期間分がそのまま延長されます。もし今後、復学されて支給再開を申請、さらに今年7月の収入状況届出をされると受給ならびに残支給期間に応じて、授業料額などが正しく表示されます。 		2017年6月

◆ 帳票関連

No	処理区分	お問い合わせ例	回答	解決方法	更新日
4	帳票	文言設定ファイル（ini）や定義体ファイルを使って都道府県独自の修正をして利用しています。バージョンアップの度に修正しなおす必要はありますか？	必ずしもバージョンアップの度に必要になるわけではありません。 修正が必要になるのは【帳票プログラムに対して修正が含まれる】場合だけです。		2016年9月
5	帳票	支給決定（支給予定）通知書を出したが、文面が様式例と異なる	一部の帳票は文面や文言を『都道府県で修正できる』ようになっています。 『高等学校等就学支援金事務処理システム 管理説明書 6ページ、2.2帳票の文言の修正（様式49 支給決定（予定）通知書）』ならびに『高等学校等就学支援金事務処理システム 帳票レイアウト修正手順書』をご覧ください。		2016年9月
6	帳票	様式3（受給資格認定通知）は（西暦下2ケタ）－（都道府県番号）－（国公立番号）－（学校番号）－（申請リストの通し番号）の記載があるのに対し、様式4（受給 資格不認定通知）では（申請リストの通し番号）しか記載されていないのはなぜですか。	様式3に表記されるのが『支給資格を認可された番号』であるのに対し、様式4は非認可のため『申請リストの番号（通し番号）だけ』となります。		2017年6月